

2015 BUSINESS REPORT

第106期

株主通信

平成27年2月1日 ▶ 平成28年1月31日

CONTENTS

株主の皆様へ／連結業績ハイライト……………	1
当社グループの事業の概況……………	2
対処すべき課題……………	3
セグメント別概況……………	5
連結財務諸表……………	7
会社の概要……………	8
当社グループの主要な営業所……………	9
株主ご優待基準・ご優待の内容……………	10
トピックス……………	11
株主メモ……………	13
当社の主なあゆみ……………	14
特別口座で株式を保有されている株主様へ……………	裏表紙



株式会社 東京ドーム

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は平成28年1月31日をもちまして第106期事業年度(平成27年2月1日から平成28年1月31日まで)を終了いたしましたので、ここに株主通信をお届けし、当社グループの事業の概況をご報告申し上げます。株主の皆様におかれましては、よろしくご高覧のうえ当社グループに対しまして、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長 久代信次
代表取締役社長 長岡 勤

当連結会計年度におけるわが国経済は、堅調な企業収益を背景とした所得、雇用環境の改善が続き、訪日外国人の観光需要が好調に推移いたしました。しかしながら、足許の個人消費については物価上昇への懸念等から、今日まで伸び悩みが見受けられ、中国をはじめとするアジア周辺諸国の景気の減速による影響が懸念されます。

このような状況のもと、当社グループは、平成23年2月から平成28年1月までを対象期間とする中期経営計画「起動」に総力を挙げて取り組みました。

当連結会計年度の主な取り組みとしましては、東京ドームシティ（以下、TDC）における開発投資として、東京ドームでは外野バックスクリーン両サイドに野球観戦しながらのパーティーや各種イベントなど、新たな観戦のスタイルを提案する「パーティースイート」2部屋を開設し、ラクーアの温浴施設ではより上質な寛ぎの空間を提供するため、リラクゼーションスペースやプラネタリウムを備えた低温サウナ室などのリニューアルを行いました。

増加する訪日外国人への対応については、利便性の向上を図るため、前期にTDCにおいて導入したWiFiサービスをさらに拡充し、多言語に対応するべく通信環境の整備を進めております。

開業60周年を迎えた東京ドームシティ アトラクションズをはじめとする周年記念イベントや、人気まんが「進撃の巨人」とリアル脱出ゲーム双方の魅力を掛け合わせた夏休み限定イベントなど、話題のコンテンツや有名アーティストとのコラボレーションについても、

お取引先企業様との連携・協働のもと家族連れを中心に好評を博し、集客に寄与しました。

例年開催しております「ふるさと祭り東京」などのコンベンションイベントは、冬季の定番イベントとして根付いており、培ったノウハウとコンテンツを活用すべく外部展開を行うなど副次的イベントの可能性を模索しました。

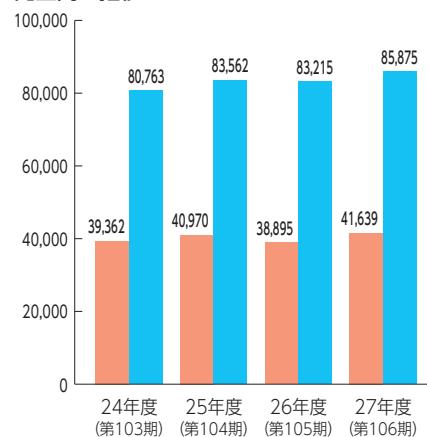
当社グループは、グループ会社が推進する指定管理者としての公共・スポーツ施設の運営や、楽しみながらお子様の体力が測定できる「アソボーノ！キッズチャレンジ」や「夏休み毎日イベント in 東京ドームシティ30Days」をはじめ親子で参加いただける体験・教室イベントを通じて、地域の方々に貢献するとともに、スポーツに携わるものとしての社会的使命を引き続き果たして参ります。

連結業績といたしましては、東京ドームにおける野球・コンサートイベントの開催日数の増加や、訪日外国人の観光需要を受けた東京ドームホテルが好調に推移したことなどにより、売上高は858億7千5百万円(前期比3.2%増)、営業利益は127億3千7百万円(前期比13.0%増)、経常利益は106億3千6百万円(前期比16.4%増)となりました。当期純利益については、今夏に一部施設の営業を終了する熱海後楽園ホテルに係る撤去関連費用について引当計上をしたため、当期純利益は45億5千9百万円(前期比38.7%減)となりましたが、「起動」の成果として、前期に引き続き、連結営業利益と連結有利子負債の目標をクリアしております。

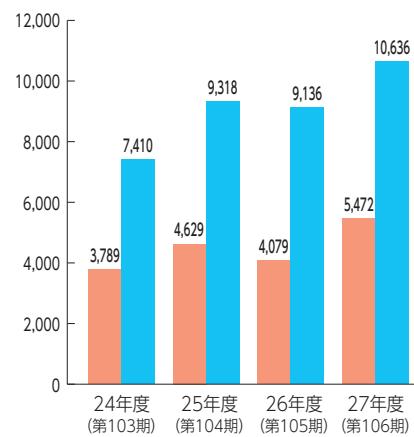
連結業績ハイライト

■ 第2四半期 ■ 通期(百万円)

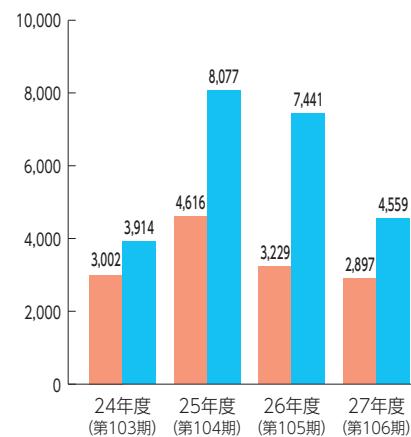
売上高の推移



経常利益の推移



当期純利益の推移



当社グループは、平成28年2月から平成33年1月までの5ヶ年を対象期間とする中期経営計画を策定いたしました。中心となる軸をしっかりと保ちながら、従来のもとは異なるやり方や工夫に取り組み、次世代に向けたグループの新たな価値創造を目指すこととし、新計画は「新機軸」～次世代の価値創造に向けて～と名付けました。「新機軸」においては、4つの経営方針のもと、4つの経営目標の達成を目指します。

経営方針としては、下記の4つを据えております。

- ①「基本方針」…… レジャー事業の拡大を見据えて経営資源の最適配分を進め、持続的に企業価値を創出する100年企業を目指す
- ②「投資方針」…… 安定的な収益基盤の底上げに向けて、平均的な年間の投資規模を「起動」から拡大する
さらに、ピークアウト事業及びノンコア事業も含め、多角的に評価した事業性に基づき、資産の入れ替えを推進する
- ③「財務方針」…… よりキャッシュフローを重視する経営を行い、投資は利益の範囲内で積み上げる
- ④「株主還元方針」… 経営環境の変化に関係なく株主への還元を安定化させるために、「安定配当」と「収益連動配当」の二段階株主還元方式を導入する

次に経営目標ですが、次の4つを掲げております。

- ①「平成33年1月期の連結営業利益130億円」
- ②「平成33年1月期の連結有利子負債残高1,390億円」
- ③「平成33年1月期の連結ROA(総資産経常利益率)4%、連結ROE(自己資本利益率)6%」

- ④「一株当たり12円の配当に加え、連結当期純利益60億円を超える部分のEPS(一株当たり利益)×30%分の配当を業績に応じて実施

この目標の達成のため、①「TDC事業の利益水準の維持と拡大」、②「新たな成長戦略の研究開発と、TDC事業以外の既存事業の成長」、③「人手不足への対応」、④「安全文化の浸透・保持」、⑤「コーポレートガバナンス・コードとスチュワードシップ・コードへの対応」、⑥「東京オリンピック・パラリンピック 訪日外国人のお客様への対応」、⑦「人口動態の変化に伴う消費行動の変容への対応」、⑧「グループ経営体制の強化」という8つを経営課題として認識しております。

平成29年1月期は「新機軸」のスタートの年度となりますが、上記8つの経営課題を総合的に解決するために、8つのアクションを講じます。

- ①「TDCに、将来にわたり持続的に価値をもたらすための環境整備」
東京ドームをはじめとする主要施設を中心としたリニューアルや、社会的役割を踏まえ省エネ設備の導入などハード面の整備を行います。また、話題性・満足度の高いイベントや商品の企画・展開や、サービスレベルの維持・向上に取り組みます。
東京ドームでは、当社創立80周年記念事業として、全内野席の改良やアリーナ照明のLED化、最新の音響システムの導入など、人工地盤の整備とあわせて開業以来最大規模となる全面的なリニューアルに着手いたしました。
- ②「熱海後楽園ホテルのリニューアル」
平成28年8月末をもって一部施設の営業を終了する熱海後楽園ホテルでは、人口減少や少子高齢化、ライフスタイルの多様化など、今後の市場環境の変化を見据え、将来にわたる旅行者のニーズと期待に応えることを目指します。

- ③「TDC内外において、新規事業の追求及び新規顧客の獲得」

「ふるさと祭り東京」に続き「アソボーノ」などの優良事業・コンテンツの外部展開を模索するとともに、大手スポーツメーカーと共同して取り組んでいるオリンピック競技会場「有明アリーナ」の施設運営計画の策定支援を進めて参ります。既存事業においては、訪日外国人の増加やホール会場が不足する2016年問題といった新たな事業機会を踏まえ、新規顧客の獲得を目指した取り組みを行います。

- ④「TDC外の既存事業の事業性の維持と向上」

ショッピングはブランド力の強化と収益性の向上を図るべき事業と位置づけております。グループ会社においては、高い集客力と売上を持つ松戸競輪場のポテンシャルを保つため、建物・設備の改修やコストの削減への取り組みを行います。株式会社東京ドームスポーツや株式会社東京ドームファシリティーズが推進する指定管理事業については、今後も当社グループのトータルソリューションの提供を強みに、案件の事業性を検証しつつ安定的な展開を目指します。東京ドームホテル 札幌は、イールドマネジメントの強化やADR(平均客室単価)向上に向けたリノベーションなど宿泊部門の更なる強化を軸に、宴会・レストラン部門の改善とともに収支構造の改善を図ります。

- ⑤「グローバル化・ユニバーサル化を視野に入れた環境整備」

サインや昇降機などの施設面、多言語化や免税対応などのソフト面、両面からの整備を順次、計画実行して参ります。

- ⑥「いつも安全・安心な環境を保ち続けること」

専門部署を核に安全マネジメントシステムの推進と拡充を図ります。各事業所においても、取引先や協力会社なども含め安全情報の共有や指導を進めつつ、施設の老朽化に対して先手を打つ更新工事を行います。また、オリンピックを見据えたテロ対策や防災・防犯の教育・訓練活動の拡充を推し進めます。

- ⑦「人的資源の獲得・育成」

「東京ドームグループ教育センター」を開設し、サービレベルの高い従業員を持続的に育成していく仕組みづくりに取り組みます。女性の登用も含め、多様な労働力や働き方を組み合わせる人材力を高めることを目指した人事制度の整備や、事業ごとの環境に応じたパートタイマーほか従業員の待遇条件の検証を進めます。

- ⑧「グループ経営体制の再構築」

「コーポレートガバナンス・コード」の趣旨に沿ったガバナンス体制の整備と機関投資家をはじめとする株主との対話に引き続き取り組むとともに、アクションプランを遂行するための組織構成を設計いたします。そのうえで本計画の投資方針に基づきすべての事業について、常にその事業性を多方面から総合的に評価し、最適な事業ポートフォリオを構築して参ります。

国内経済は、政府の経済政策の効果により個人消費が停滞局面から脱し、景気の本格的な回復が期待されます。「新機軸」で掲げた課題を解決し、目標を達成するために、必要な施策をひとつひとつ実行し、グループの企業価値向上を目指して参ります。

当社グループは、「お客様と『感動』を共有し、豊かな社会の実現に貢献する」という経営理念を実践すべく、エンタテインメント・不動産賃貸・店舗施設運営の事業ミックスで成長する企業グループとして、今後もグループの総力を結集して事業に邁進する所存であります。

株主の皆様におかれましては、何卒ご理解を賜りまして、より一層のご指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

東京ドームシティ事業 ● 東京ドーム、東京ドームシティ アトラクションズ、東京ドームホテル、ラクア(スパ・フィットネス)、黄色いビル等

東京ドーム

東京ドームは、読売巨人軍の公式戦の好調や、コンサートイベントの開催日数の増加により、増収となりました。

東京ドームシティ アトラクションズ

東京ドームシティ アトラクションズは、各アトラクション及びコラボレーションイベントの好調により、増収となりました。

東京ドームホテル

東京ドームホテルは、円安による訪日外国人の増加や、東京ドームにおける野球・コンサートイベントの開催日数の増加により、宿泊部門が客室稼働率、単価ともに好調に推移し、増収となりました。

ラクア

ラクアは、テナントは好調であったものの、スパの改装に伴う休業日数の増加などにより、減収となりました。

黄色いビル

黄色いビルは、オフト後楽園は好調であったものの、前期に計画を上回る売足を獲得したTeNQの開業人気が一巡したこともあり、減収となりました。

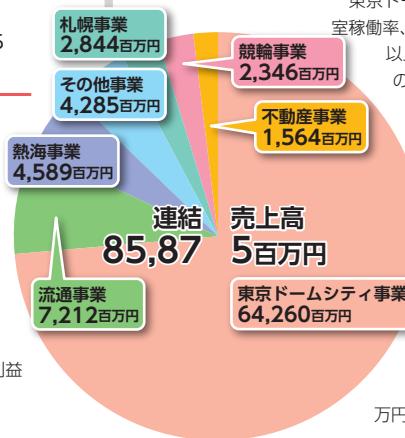
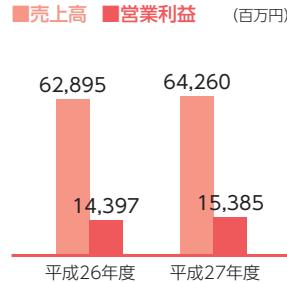
以上の結果、東京ドームシティ事業全体での売上高は642億6千万円(前期比2.2%増)、営業利益は153億8千5百万円(前期比6.9%増)となりました。



東京ドームシティ

主な連結子会社

- 【東京ドームホテル】(株)東京ドームホテル
- 【スパ・フィットネス】(株)東京ドームスポーツ
- 【その他】(株)東京ドームファシリティーズ/後楽園事業(株)



熱海事業 ● 熱海後楽園ホテル等

熱海後楽園ホテルは、個人及びグループでの宿泊利用が増加し、増収となりました。以上の結果、売上高は45億8千9百万円(前期比1.5%増)、営業利益は3億5千9百万円(前期比2.3%増)となりました。

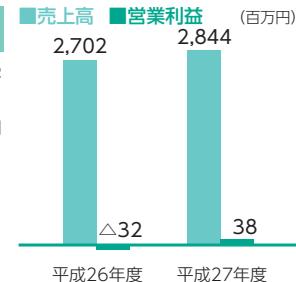


熱海後楽園ホテル

主な連結子会社【熱海後楽園ホテル等】(株)東京ドーム・リゾートオペレーションズ

札幌事業 ● 東京ドームホテル 札幌

東京ドームホテル 札幌は、国内外からの来道者の堅調な推移の下、宿泊部門において客室稼働率、単価ともに上昇し、増収となりました。以上の結果、売上高は28億4千4百万円(前期比5.3%増)、営業利益は前期比7千万円の改善となり、3千8百万円の計上となりました。



東京ドームホテル 札幌

主な連結子会社【東京ドームホテル 札幌】(株)札幌後楽園ホテル

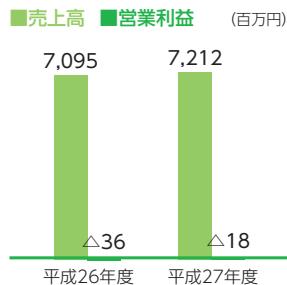
流通事業 ● ショッピング(化粧品・雑貨小売店)

化粧品を中心に各種雑貨を取り扱う「ショッピング」は、店舗の閉鎖や改装休業はあったものの、既存店の好調や大型新店の開業により、増収となりました。

以上の結果、売上高は72億1千2百万円(前期比1.6%増)、営業損失は前期比1千7百万円の改善となり、1千8百万円となりました。



ショッピング



不動産事業 ● 賃貸等不動産の管理

当社所有の「相模原ビル」における新規テナントの通期稼働により、増収となりました。

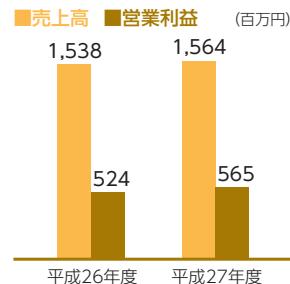
以上の結果、売上高は15億6千4百万円(前期比1.7%増)、営業利益は5億6千5百万円(前期比7.9%増)となりました。



相模原ビル

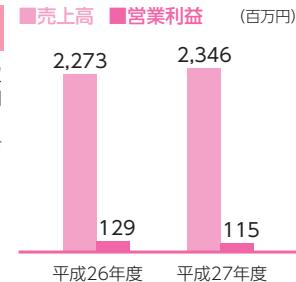
主な連結子会社

- 【賃貸等不動産の管理】松戸産産(株)/後楽園不動産(株)



競輪事業 ● 松戸競輪場等

松戸競輪は、GIレースの開催やFIレースの開催日数の増加により、増収となりましたが、競輪場ほか施設の整備工事などの経費負担が上回り、営業利益については前年には届きませんでした。以上の結果、売上高は23億4千6百万円(前期比3.2%増)、営業利益は1億1千5百万円(前期比10.7%減)となりました。

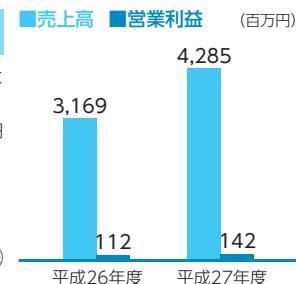


松戸競輪場

主な連結子会社【松戸競輪場等】松戸産産(株)

その他事業 ● スポーツ施設運営受託等

スポーツ施設の運営受託を行う株式会社東京ドームスポーツにおいて、指定管理者制度による運営受託施設の増加により、増収となりました。以上の結果、売上高は42億8千5百万円(前期比35.2%増)、営業利益は1億4千2百万円(前期比27.3%増)となりました。



指定管理スポーツ施設

主な連結子会社

- 【スポーツ施設運営受託等】(株)東京ドームスポーツ
- 【有価証券の保有・管理】オリンピア興業(株)
- 【その他】進商事(株)

連結貸借対照表(概要)

単位：百万円

科目	第106期	第105期
	平成28年1月31日現在	平成27年1月31日現在
資産の部		
流動資産	26,773	22,338
固定資産	274,299	280,665
有形固定資産	235,906	238,151
無形固定資産	1,091	1,107
投資その他の資産	37,301	41,406
繰延資産	1,642	1,480
資産合計	302,715	304,484
負債の部		
流動負債	70,195	71,588
固定負債	146,207	152,206
負債合計	216,403	223,795
純資産の部		
株主資本	22,463	20,163
その他の包括利益累計額	63,848	60,525
純資産合計	86,312	80,688
負債純資産合計	302,715	304,484

連結損益計算書(概要)

単位：百万円

科目	第106期	第105期
	平成27年2月1日から平成28年1月31日まで	平成26年2月1日から平成27年1月31日まで
売上高	85,875	83,215
売上原価	67,858	66,396
売上総利益	18,017	16,819
一般管理費	5,280	5,548
営業利益	12,737	11,270
営業外収益	670	760
営業外費用	2,770	2,894
経常利益	10,636	9,136
特別利益	205	397
特別損失	2,983	1,072
税金等調整前当期純利益	7,858	8,462
法人税、住民税及び事業税	518	750
法人税等調整額	2,780	270
当期純利益	4,559	7,441

連結株主資本等変動計算書

第106期(平成27年2月1日から平成28年1月31日まで)

単位：百万円

	株主資本				株主資本合計	その他の包括利益累計額					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,038	777	17,820	△ 473	20,163	10,201	50,956	△ 394	△ 237	60,525	80,688
会計方針の変更による累積的影響額			△ 1,105		△ 1,105						△ 1,105
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,038	777	16,715	△ 473	19,058	10,201	50,956	△ 394	△ 237	60,525	79,583
当期変動額											
剰余金の配当			△ 1,144		△ 1,144						△ 1,144
当期純利益			4,559		4,559						4,559
土地再評価差額金の取崩			0		0						0
自己株式の取得				△ 10	△ 10						△ 10
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減				0	0						0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						206	2,915	163	38	3,323	3,323
当期変動額合計	—	—	3,415	△ 10	3,405	206	2,915	163	38	3,323	6,728
当期末残高	2,038	777	20,130	△ 483	22,463	10,407	53,871	△ 231	△ 199	63,848	86,312

(平成28年1月31日現在)

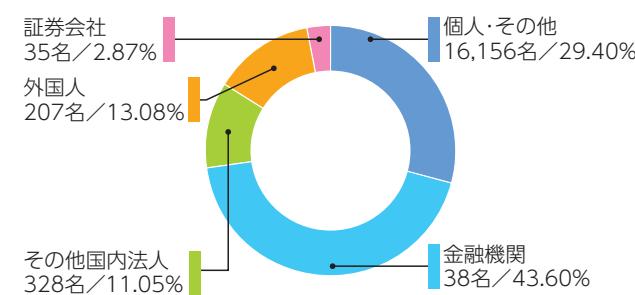
社名 株式会社東京ドーム
TOKYO DOME CORPORATION
設立 昭和11年12月25日
本社 〒112-8575
東京都文京区後楽1丁目3番61号
TEL 03-3811-2111(代表)
従業員数 813名
資本金 2,038,451,007円
発行可能株式総数 396,000,000株
発行済株式の総数 191,714,840株
(自己株式1,039,245株を含む)
株主数 16,765名(自己株式1名を含む)

大株主(上位10名)

株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	17,501	9.17
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	13,443	7.05
株式会社みずほ銀行	9,064	4.75
富国生命保険相互会社	8,553	4.48
株式会社竹中工務店	6,686	3.50
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	2,948	1.54
資産管理サービス信託銀行株式会社(投信受入担保口)	2,727	1.43
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	2,626	1.37
日本生命保険相互会社	2,609	1.36
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	2,579	1.35

(注)持株比率は、自己株式(1,039,245株)を控除して計算し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

所有者別株式分布状況



※パーセンテージは持株比率
※自己株式を除く

役員

地位	氏名	担当ならびに重要な兼職の状況
代表取締役社長 執行役員	久代 信次	富士急行株式会社社外取締役
専務取締役 執行役員	野村 龍介	管理本部長 兼総務部・施設部・秘書室担当 経営本部長
専務取締役 執行役員	長岡 勤	兼開発室・広報IR室・熱海後楽園ホテルリニューアルプロジェクトチーム担当
専務取締役 執行役員	山住 昭宏	営業本部長
常務取締役 執行役員	本田 顯治	営業本部副本部長 兼宣伝広告部・営業推進部・興行企画部担当
常務取締役 執行役員	谷口 好幸	審査法務部・安全推進室担当
取締役	秋山 智史	富国生命保険相互会社取締役会長 富士急行株式会社社外取締役 株式会社帝国ホテル社外取締役 日清紡ホールディングス株式会社社外取締役 昭和電工株式会社社外取締役
取締役	森 信博	
取締役	井上 義久	朝日生命保険相互会社監査役
常勤監査役	祝田 雅美	
常勤監査役	田中 雅昭	
監査役	堤 淳一	弁護士
監査役	野崎 幸雄	弁護士
監査役	児玉 幸治	一般財団法人機械システム振興協会会長 株式会社よみうりランド社外監査役
常務執行役員	西 勝 昭	営業本部東京ドーム部担当 兼東京ドーム部長
常務執行役員	小田 切 吉隆	経営本部グループ戦略室担当 兼グループ戦略室長 管理本部財務部担当
執行役員	永田 有平	営業本部ホール部・ミーツポート担当 兼興行企画部長
執行役員	柴田 馨	営業本部飲食&物販部・ショップイン部担当 兼飲食&物販部長
執行役員	久岡 公 一郎	営業本部業務部・営業環境管理部・プロパティ管理部・スポーツレジャー部・宇宙ミュージアム部担当 兼業務部長
執行役員	大坪 龍 太	営業本部ラクーア部・アミューズメント部担当 兼ラクーア部長
執行役員	手島 康彦	管理本部人事部担当 兼人事部部長



当社グループの主要な営業所 (平成28年4月1日現在)

- 東京ドームシティ** 〒112-8575 東京都文京区後楽1丁目3番61号
 わくわくダイヤル(ご案内専用電話)03-5800-9999
- 東京ドーム(全天候型多目的スタジアム)
 - 東京ドームシティ アトラクションズ
 - ラクーア(天然温泉スパ、アトラクション、ショップ&レストラン、フィットネスクラブ)
 - ミーツポート(東京ドームシティホール、ショップ&レストラン)
 - 後樂園ホールビル
 - 後樂園ホール
 - 黄色いビル
 - 東京ドームボウリングセンター、スポドリ!、TeNQ(テンキュー)
 - プリズムホール(多目的イベントホール)
 - レストラン、ショップ 各店

- テナントビル** 松戸公産アドホック新宿ビル(東京都新宿区)03-3354-2100
 プチモールニツ木(千葉県松戸市)047-374-5511

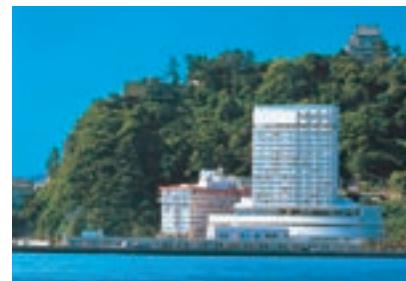
ショッピング(化粧品・雑貨小売店)

- 【東京23区エリア】**
- | | | | |
|--------------------|--------------|----------------|--------------|
| アトレ恵比寿店 | 03-5475-8393 | 川越アトレマルヒロ店 | 049-227-5065 |
| 池袋サンシャインシティ店 | 03-5979-8690 | ルミネ大宮店 | 048-631-0226 |
| 池袋マルイ店 | 03-5957-5960 | 【関西エリア】 | |
| ルミネ有楽町店 | 03-5220-3910 | 京都ザ・キューブ店 | 075-365-8628 |
| 銀座インズ店 | 03-3562-9710 | 河原町オーパ店 | 075-255-8141 |
| お茶の水サンクレー路店 | 03-3293-9550 | ルクアイーレ店 | 06-6151-1461 |
| 東京ドームシティラクーア店 | 03-3868-7066 | 天王寺ミオ店 | 06-6770-1172 |
| 赤羽アピレ店 | 03-3905-2050 | なんばマルイ店 | 06-7633-7932 |
| 錦糸町テルミナ2店 | 03-3624-2130 | なんばウォーク店 | 06-6484-2556 |
| ルミネ北千住店 | 03-3879-1163 | 心齋橋オーパ店 | 06-6258-3907 |
| 阿佐ヶ谷ダイヤ街店 | 03-5327-3778 | 天満橋京阪シティモール店 | 06-4790-6201 |
| 【東京23区外エリア】 | | 淀屋橋odona店 | 06-6221-2977 |
| 国立駅店 | 042-574-7585 | 京橋京阪モール店 | 06-6356-3408 |
| セレオ国分寺店 | 042-327-1066 | ディアモール大阪店 | 06-6348-4634 |
| 町田モディ店 | 042-726-1180 | 梅田エスト店 | 06-6292-5715 |
| 【関東エリア】 | | 京阪百貨店ひらかた店 | 072-861-3250 |
| 溝の口ノクティプラザ店 | 044-814-7524 | ららぽーと甲子園店 | 0798-81-6802 |
| 東急百貨店たまプラーザ店 | 045-903-2156 | 川西モザイクボックス店 | 072-740-2544 |
| 横須賀モアーズシティ店 | 046-820-4451 | 【中国エリア】 | |
| ルミネ藤沢店 | 0466-55-1525 | 広島アッセ店 | 082-568-9077 |
| シャポー船橋店 | 047-411-2281 | 岡山一番街店 | 086-232-1060 |
| シャポー市川店 | 047-320-9280 | | |
| 柏マルイ店 | 04-7163-8871 | | |
| アトレ松戸店 | 047-364-7185 | | |

- 東京ドームホテルズ**
- | | | | |
|---------------------|--------------|---------------|--------------|
| 東京ドームホテル(東京都文京区) | 03-5805-2111 | 競輪場 | |
| 東京ドームホテル 札幌(北海道札幌市) | 011-261-0111 | 松戸競輪場(千葉県松戸市) | 047-362-2181 |
| 熱海後樂園ホテル(静岡県熱海市) | 0557-81-0041 | | |



東京ドームホテル 札幌



熱海後樂園ホテル



ラクーア



株主ご優待基準・ご優待の内容 (平成28年4月1日現在)

ご優待の内容	ご所有株式数					
	1,000株以上	3,000株以上	4,000株以上	10,000株以上	30,000株以上	60,000株以上
① 野球株主証	—	—	巨人戦立ち見・ 日本ハム戦外野席 1枚	巨人戦立ち見・ 日本ハム戦外野席 1枚	巨人戦指定席C・ 日本ハム戦指定席 1枚	巨人戦指定席A・B1枚 または指定席C2枚・ 日本ハム戦指定席1枚
	対 象	平成28年(2016年)に東京ドームで開催されるプロ野球ペナントレース(読売ジャイアンツおよび北海道日本ハムファイターズの主催試合)全試合 ※イースタン・リーグ、クライマックスシリーズ、日本シリーズ等は対象外 ※優待席満席の場合、立ち見				
② 東京ドームシティアトラクションズアトラクション(乗り物)券	—	5回	5回	10回	20回	20回
	有効期限	平成29年(2017年)3月31日まで				
③ スパラクーア入館券	—	2枚	2枚	4枚	10枚	10枚
	有効期限	平成29年(2017年)3月31日まで				
④ 東京ドーム500円優待券	6枚	6枚	6枚	6枚	20枚	20枚
	有効期限	平成29年(2017年)3月31日まで				
⑤ スパラクーア割引券	10枚	10枚	10枚	10枚	20枚	20枚
	有効期限	平成29年(2017年)3月31日まで				
⑥ 東京ドームホテルズ宿泊割引券	10枚	10枚	10枚	10枚	20枚	20枚
	有効期限	平成29年(2017年)3月31日まで				
⑦ 東京ドームホテルズ飲食割引券	10枚	10枚	10枚	10枚	20枚	20枚
	有効期限	平成29年(2017年)3月31日まで				
⑧ 松戸競輪場株主証(一般入場料1名様分無料)	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚
	有効期間	平成28年(2016年)4月1日から平成29年(2017年)3月31日まで				

宇宙ミュージアムTeNQ(テンキュー)第6回企画展 『サンダーバード ARE GO×TeNQ-未来の宇宙へ F.A.B!』

宇宙ミュージアムTeNQでは、2016年6月28日(火)までの期間、館内の企画展示室にて人気特撮アニメーション「サンダーバード ARE GO」とコラボレーションした、第6回企画展『サンダーバード ARE GO×TeNQ-未来の宇宙へ F.A.B!』を開催しております。

本企画展では、「サンダーバード ARE GO」で描かれている未来のテクノロジーとの比較を交えて、現在の宇宙開発や科学技術の姿を紹介し、作品の魅力や宇宙への興味を深めていただける内容となっています。さらに、トレーシーアイランドのジオラマ展示や、体験型展示など、さまざまな仕掛けをお楽しみいただけます。

- ◎名称：サンダーバード ARE GO×TeNQ-未来の宇宙へ F.A.B!
- ◎場所：東京ドームシティ 黄色いビル6F 宇宙ミュージアム TeNQ内 企画展示室
- ◎期間：2016年6月28日(火)まで
- ◎営業時間：平日11:00~21:00、土日祝10:00~21:00(最終入館20:00)
※年中無休(整備休館・営業時間変更の場合あり)
- ◎入館料：一般1,800円、学生1,500円、4歳~中学生1,500円、シニア(65歳以上)1,200円
※前売200円引き(公式サイトからのオンライン、またはセブンチケットにて前日までに購入)
※チケットは日時指定、4歳未満の入館不可
- ◎内容：【宇宙開発の未来を思い描こう】

作品で描かれる未来のテクノロジーとの比較を交え、空想の世界からインスピレーションを得て現在・未来へと繋がる宇宙開発や科学技術の姿を紹介します。

【トレーシーアイランドのジオラマ】

作品の裏側を紹介するほか、秘密基地「トレーシーアイランド」のジオラマを展示します。

【原寸大サンダーバードメカを体験】

1/1スケールのサンダーバードのメカをスクリーンに投影し、一緒に記念撮影ができます。

【声優録り下ろしボイス】

声優の村瀬歩さん(アラン役)とKENNさん(ジョン役)の録り下ろしボイスが一部展示をご案内します。



©ITV Studios Limited/Pukeko Pictures LP 2015

新店舗情報!

シアトル発祥のスペシャルティコーヒーショップ、タリーズコーヒーが2016年4月27日(水)、東京ドームシティクリスタルアベニューにオープンしました。

世界各国より厳選した豆を使用、最高の品質を追求し、一杯一杯手作りで提供する本格的なエスプレッソを気軽にお楽しみいただけます。



屋内型キッズ施設『ASOBono! (アソボノ)』リニューアル

東京ドームシティの屋内型キッズ施設「ASOBono! (アソボノ)」は、2016年8月に開業5周年を迎えます。これを記念して、アソボノ! では、館内の一部リニューアルと新遊具導入を実施し、2016年7月2日(土)にリニューアルオープンします。

- ◎リニューアルオープン日：2016年7月2日(土)
※6月23日(木)~7月1日(金)の9日間は工事・準備のため休館
- ◎リニューアルの概要：アソボノ! の5つのエリアのうち、3つのエリア(アドベンチャーオーシャン、カラフルタウン、トイフォレスト)で一部リニューアルを行います。
- ◎料金：こども(6ヶ月~小学生) 60分 930円 ※以降30分毎に410円
おとな(中学生以上) 入館料 930円
こども1日フリーパス(特定期間を除く平日のみ) 1,550円
※混雑状況により、こども1日フリーパスの販売を中止する場合があります
※おとなのみ、こどものみの入場は不可(こどもは、扶養者または20歳以上のそれに準ずる方の同伴が必要)



- 証券コード** 9681
- 事業年度** 2月1日から翌年1月31日まで
- 定時株主総会** 4月
- 基準日** 定時株主総会・期末配当・株主ご優待 1月31日
 中間配当 7月31日
 その他必要あるときは、予め公告して臨時に基準日を定めます。
- 株主名簿管理人
 及び特別口座
 の口座管理機関** 東京都千代田区丸の内1丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
- (郵便物送付先)** 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
- (電話照会先)** 0120-782-031 (フリーダイヤル)
- (ホームページアドレス)** <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
- 公告の方法** 電子公告により行います。
 ただし、事故その他やむをえない事由によって電子公告によること
 ができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

住所変更、単元未満株式の買取・買増のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
 なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理
 機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



当社の主なあゆみ

1936/12/25	「株式会社後樂園スタジアム」(現株式会社東京ドーム)設立	1988/3	東京ドーム開場
1937/9	後樂園球場開場	1990/9	㈩後樂園スタジアムを㈩東京ドームに社名変更
1949/5	東京証券取引所に株式上場	1990/12	プリズムホール開業
1949/10	後樂園競輪場開場	1992/7	屋内遊園地「ジオポリス」オープン
1955/7	後樂園ゆうえんち開業	2000/6	東京ドームホテル開業
1962/4	後樂園ボウリング会館全館開場 (現・後樂園ホールビル)	2003/4	後樂園ゆうえんちを東京ドームシティ アトラク ションズに名称変更
1973/4	黄色いビル(場外馬券発売所、ボウリング場など) 開場	2003/5	ラクーア開業
		2008/3	ミーツポート開業
		2009/4	屋内遊園地「ジオポリス」リニューアルオープン

〈特別口座で株式を保有されている株主様へ〉

株券電子化制度の開始により、当社の単元株式数に満たない株式(単元未満株式)をお持ちの株主様を中心に、「特別口座」が開設されています。**特別口座でお持ちの株式は、証券取引所で売買することができません。**対象の株主様には、以下のお手続きをお勧めしています。

■ 単元未満株式の買取請求制度～単元未満株式をお持ちの場合～

単元未満株式をお持ちの株主様は、単元未満株式の買取請求制度をご利用いただけます。
お手続き方法は三井住友信託銀行までお問い合わせください。

※買取の価格は、買取請求書類が三井住友信託銀行に到着した日における東京証券取引所の終値(その日に売買がないときは、その後最初になされた売買取引の成立価格)に、買取請求株式数を乗じた金額となります。

■ 証券会社の口座への振替

特別口座でお持ちの株式を、ご自身の証券口座に振替えていただくことができます。証券口座に振替えた単元株式は、証券取引所で売買することができます。
お手続き方法は三井住友信託銀行までお問い合わせください。

※証券口座をお持ちでない株主様は、新たに証券口座を開設していただく必要があります。
お手続きは直接証券会社へお問い合わせください。

Q 特別口座が開設されたかどうかわかりません。

A 三井住友信託銀行までお問い合わせください。特別口座の開設状況や必要なお手続きを
通話無料でご案内します。

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031(フリーダイヤル)

※電話照会先受付時間：土・日・祝祭日を除く9:00～17:00



株式会社 東京ドーム

〒112-8575 東京都文京区後楽1丁目3番61号

TEL 03(3811)2111(代表)

東京ドーム 企業情報サイト <http://www.tokyo-dome.jp>